

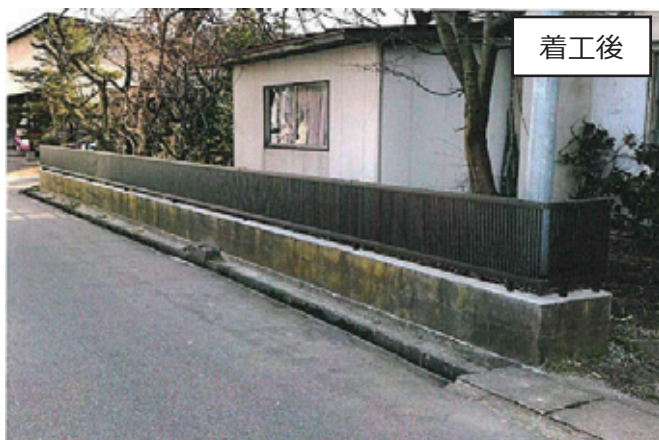
# 倒壊の危険性のあるブロック塀を改修し、児童等の安心・安全を守る（山形県酒田市）

事業者：山形県 酒田市

災害時に効果を発揮した3か年緊急対策の事例



着工前



着工後



**対策名：**No.27 社会福祉施設等のブロック塀等に関する緊急対策

**事業名：**児童福祉施設等のブロック塀等改修事業

- ポイント**
- 老朽化した倒壊の恐れのあるブロック塀を改修
  - 施設を利用する児童等の安全を確保

## 地域の概要・課題

平成30年のブロック塀倒壊による事故を受け、酒田市の学校等の公共施設のブロック塀を調査し、倒壊の恐れのあるブロック塀については対策を講じる必要がありました。

## 事業の概要

調査の結果、倒壊の恐れのあるブロック塀を所有する認定こども園があったことから、保育所等整備交付金を活用し、ブロック塀の改修等に必要な費用について補助しました。

## 効果

令和元年6月山形県沖地震において、酒田市では震度5弱を観測し、大きな揺れもありましたが、ブロック塀を含め、大きな被害はなく、利用児童等の安全を確保することができました。

また、本緊急対策では、他の地域でも事業を実施しており、例えば、下記のような効果も発現しています。

【事例：茨城県筑西市】

障害者支援施設等の倒壊の恐れがあったブロック塀を改修。令和元年8月から福島県沖等で3度発生した震度5弱以上の地震では、大きな被害はなく、利用児童等の安全を確保することができました。

I-1 大規模な浸水、土砂災害、地震・津波等による被害の防止・最小化

I-2 救助・救急、医療活動などの災害対応力の確保

I-3 避難行動に必要な情報等の確保